

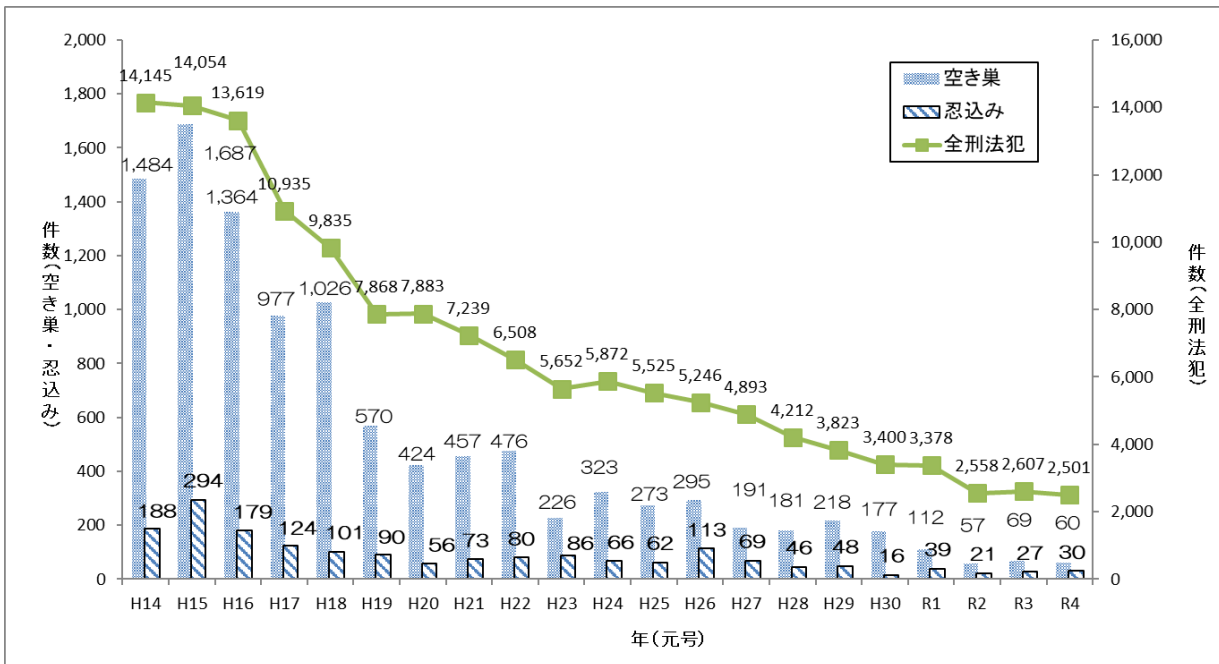
マンションの防犯について

1. 侵入盗とは

空き巣	住人が不在時に侵入し、金品を盗むもの	} 「住宅対象侵入盗」
忍込み	夜間等の就寝時に侵入し、金品を盗むもの	
出店荒し	閉店中の店舗に侵入し、金品を盗むもの	
事務所荒し	会社等の事務所に侵入し、金品を盗むもの	

(主要な罪種のみ掲載)

2. 市内における認知件数の推移



※千葉県警発表統計資料より抜粋。

3. 住宅対象侵入盗の手法

(1) 代表的な手法

■ドア錠こじ破り

ドアと壁の隙間にボールなどの工具を押し込み、てこの原理でドア錠を破壊して侵入する手法。



〈ドア錠破りに使われた工具〉

■ピッキング

特殊工具を鍵穴に入れ、ドアを開錠して侵入する手法。

■サムターン回し

玄関ドアの外側からドリルで穴を開けるなどして、サムターン（内側のドアロック用つまみ）を強引に回して侵入する手法。



〈サムターン回しをされた扉〉

■ガラス破り

窓ガラスを破壊し、そこから手を入れて解錠して侵入する手法。

(2) 被害の状況 (全国・令和4年)

■侵入手段 (総数16,524件中)

	1位	2位	3位
一戸建住宅	無締り (51.2%)	ガラス破り (30.7%)	合かぎ (3.1%)
共同住宅 (3階建以下)	無締り (51.5%)	ガラス破り (18.0%)	合かぎ (11.8%)
共同住宅 (4階建以上)	無締り (40.6%)	合かぎ (23.5%)	ガラス破り (11.3%)

■侵入口 (総数16,524件中)

	1位	2位	3位
一戸建住宅	窓 (53.5%)	表出入口 (21.3%)	その他の出入口 (15.4%)
共同住宅 (3階建以下)	表出入口 (47.3%)	窓 (40.7%)	その他の出入口 (2.3%)
共同住宅 (4階建以上)	表出入口 (60.7%)	窓 (24.5%)	その他の出入口 (1.9%)

(警察庁公表資料を基に市民安全課が作成)

4. 対策について

■侵入者が犯行をあきらめた理由 (上位のみ抜粋)

<ul style="list-style-type: none">・近所の人に声をかけられた、顔を見られた・表出入口や窓、ベランダ等にセンサーライトが設置されていた・犬を飼っていた・機械警備システムが入っていた・ドアや窓に補助錠がついていた・防犯カメラがついていた
--



居住者の**防犯意識の向上** と 犯罪に強い**住宅環境の整備**

を相互に推進することが、被害の未然防止につながる！

防犯意識の向上

■鍵は2重、3重に！

補助錠等を活用し2重、3重に鍵かけをする癖をつけてください。5分で侵入できない家は、半分以上の犯人があきらめるといわれています。

■短時間でも必ず施錠！

ごみ出しなどで短時間でも家を空ける場合は、鍵かけを徹底してください。また、在宅時も不在の部屋の施錠は忘れずに。

■留守と見抜かれない工夫を！

長期で家を空ける場合は、郵便や新聞を止めるなどの工夫をしてください。電気メーターなども目安にされてしまうので、電気を点灯させておくなども有効な対策です。

■近所づきあいを大切に！

同じ地域や集合住宅の住民を把握できていると、見慣れない不審な人物にすぐに気づくことができます。そのような人物を見つけたら挨拶などをして、けん制を行ってください。

※危険を感じた際は無理に近づかないようにしてください。